

スピリチュアル物語

164話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

Skypeセッション 1時間\$75 90分\$110

メール相談 簡易コース\$11 / 通常コース\$33



「HSP (Highly-Sensitive Person) や Empath (インパス) も個性や特性の一つで、様々な長所がある、ということとは解りましたが、どの様なスタンスの取り方やコミュニケーションの仕方をしたから、フリクション少なからず暮らしていけるのですか？」マジリアルが掘り下げる。「受け取る事柄と自分とを切り離すというスタンスに立つことじゃな」マグワートの言葉に「切り離す？」ウイザットが聞き返す。「その場の空気を讀んだり他者の気持ちに寄り添う共感力や見えない世界を感じる力、それ自体は素晴らしいが、自分

は場の空気そのものではないし、他者の気持ちや自分のことの様に感じられても本来の自分とその気持ちはイコールではない、つまり場の空気や感情に飲まれないう、また目に視えない世界に自分の氣を奪われない、というスタンスじゃ」マグワートはそこで一旦言葉を切り続けた。「更に、関わる相手に自分の許容範囲やこの事柄はきちんと伝え、自分と相手を切り離すこと。HSPやEmpathは相手の気持ちや状況が解り過ぎるが故にどうしてもこの言い難い状況になり易いが、アクセプト出来ることと出来な

いことを明確に自身で自覚し、それを上手く伝えることでお互いに関係性を構築する様心掛けることが肝要じゃ。一方、世の中には良い悪いや愛の在る無し、更には心掛の如何に拠らず、エサやEmpathとは相容れない気質の人も存在しているの、理解し合えない相手が居ても仕方がない、と割り切り全てを抱え込まないことじゃ」



★これまでのお話(1~163話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com 7月1日号につづく